

各 位

株式会社福井銀行


**株式会社塚崎修商店さまへの
「SDGs宣言」の策定支援について**

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん〉SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、株式会社塚崎修商店さまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

発行企業名	株式会社塚崎修商店
所在地	福井県越前市本保町第5号10番地
代表者	塚崎 真治 塚崎 雅也
設立	1983年12月
重点項目	

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

■ 該当するSDGsの目標



福井銀行グループは、2018年12月に「SDGs宣言」を表明いたしました。SDGsの考え方を経営戦略の軸に組み込み、銀行業を通じて持続可能な社会の実現に努めてまいります。

以 上



株式会社塚崎修商店

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年3月11日

株式会社塚崎修商店

代表取締役会長 塚崎 眞治

代表取締役社長 塚崎 雅也

取組事例

環境保護

地球にやさしい製品づくりのプロ集団として、環境保護に取り組めます。

《具体的な取組み》

- 解体材・間伐材をリサイクルした素材の木質繊維板を活用した商材を提供することによる温室効果ガス削減への取組み
- 新システム導入によるペーパーレス化への取組みによって日報をデジタル化し、用紙使用量50%削減
- デマンドコントロールシステム導入による電力の「見える化」を実践し、数値管理によるデマンド低減の取組み
- 太陽光発電による再生可能エネルギーの利用
- 工場のLED化による省エネの取組み

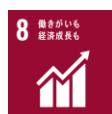


職場環境

やり甲斐が生き甲斐に変わる、社員一人ひとりが成功と成長を実感できる職場環境を整備します。

《具体的な取組み》

- 全社員有給休暇取得に向け、多能工化、年3日の計画有給などの取組み
- 育児・介護休暇による両立支援
- 弊社負担による資格取得支援に向けた取組み
- 役職に応じた研修制度の実施
- ハラスメント規定厳守によるハラスメントの根絶
- フレックスタイム・テレワーク導入による柔軟な勤務体制の整備



地域貢献・社会貢献

事業活動を通して持続可能な地域社会の実現に貢献します。

《具体的な取組み》

- 技術開発、商品開発部門を設置し、2030年までに5名体制にする
- 福井県産材を活用した商品の提供
- 地元中学生の工場見学等、子どもへの就業体験の提供
- 地元人材採用と正社員雇用
- 設備投資の積極的な地元企業への発注

●木質繊維板加工で北陸地域No.1の実力

解体材・間伐材などを主原料とするリサイクル木材であるパーティクルボードの販売と加工商品の製造・販売を主に行っている製造メーカーです。北陸地域ではパーティクルボードを代表とする木質繊維板の取扱量でNo.1です。また、弊社の強みであるジャストインタイム生産方式により必要な時に必要な量だけを消費することで、過剰在庫削減、ロス削減、廃棄削減につながり環境負荷低減に繋がっています。

メッセージ

●環境に優しい、世界No.1のものづくりメーカーを目指します


- ①廃棄材料を活用した商品の製造・販売
- ②CO2削減の数値管理の実現
- ③技術・商品開発部門の設置

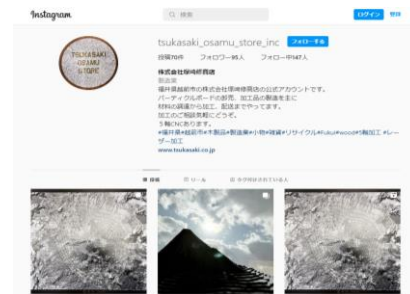
技術の深耕でさらなる品質と
環境にやさしい商品の提供に邁進し、
SDGsの達成に貢献してまいります。



株式会社 塚崎商店 新社長前にて 令和2年1月6日



 https://www.instagram.com/tsukasaki_osamu_store_inc/



<https://www.tsukasaki.co.jp/>



『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u> 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 ■ <u>事業戦略への反映</u> フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映 ■ <u>対外支援PR</u> 専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施
利 用 手 数 料	165,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）